

令和6年10月

講習会・セミナーのご案内



一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

構造

技術セミナー
「構造設計シリーズ／ZEH対応 木造の壁量設計演習」

2025年4月施行のZEH対応の壁量設計を講義と演習で学ぶ2日間セミナー

■ セミナーの特徴

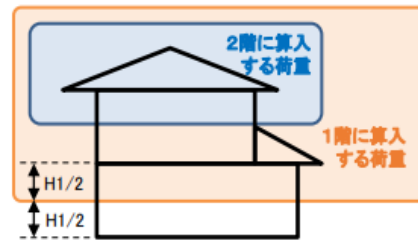
本セミナーは、2025年4月から施行される省エネ化等による建築物の重量化に対応するため必要な壁量等の基準を反映した木造の壁量設計について学ぶことができます。

本セミナーでは考え方の解説はもちろんのこと、木造軸組み工法の住宅モデルプランに沿って、実際に演習することで全体の流れを習得しやすい構成にしています。

法律の改正と新しい壁量設計の手順に関して理解を深めていただければ幸いです。

次のような方を想定してテキスト編集をしました。

- 木造軸組構法の基本をもう一度勉強したい方。あるいは、初めて木造軸組構法の設計に取り組む方。
- 木造軸組構法の住宅設計・施工に携わっている方。
- 長期優良住宅に対応した耐震性能について勉強したい方。
- 評価方法基準の壁量設計、水平構面耐力に関して勉強したい方。
- 高校や大学で建築分野の学科を専攻している方や、木造軸組構法の構造設計について勉強したい方。



主催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

| 開催日 | 開催地 | 会場 | 定員 | 申込締切 |
|------------------|-----|---|-----|-----------|
| 10月29日(火)～30日(水) | 東京 | 一般財団法人 日本建築センター／3階会議室 (東京都千代田区神田錦町1-9) | 40名 | 10月25日(金) |

| 時間 | 内容(予定) | 講師(予定)50音順 都合により変更する場合があります。 |
|--------------------|---|--|
| 1日目 10:00～17:00 | 第1章 建築基準法・仕様規定による設計 1【基準法】壁量設計とは 2【基準法】耐力壁のバランス検定(四分割法) 3【基準法】接合部の設計 4【基準法】水平構面の役割とその重要性 5【基準法】木材の品質、筋かいの品質 6【基準法】柱の小径 7【基準法】その他の仕様 8【基準法】基礎の設計 | 「ZEH対応 木造の壁量設計演習帳」 編集委員 大橋 好光 東京都市大学名誉教授 齊藤 年男 (株)細田工務店 |
| 2日目 10:00～17:00 | 第2章 品確法・性能表示による設計 9【性能表示】壁量計算 10【性能表示】存在床倍率の確認 11【性能表示】横架材接合部の確認 12 伏図の作成 13 横架材断面の検討 | |

※プログラムは、昼休憩及び休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容が変更になる場合があります。

| 受講料(消費税込) | | 資料等 |
|--------------|----------|---------------------|
| 一般 | 35,200 円 | ※オリジナルテキストを当日配付します。 |
| 情報交流会 正会員 | 28,600 円 | |

※お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。
(お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。)
※関数機能付き電卓をご用意下さい。



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477